



山梨県北杜市 ©Mitsuaki Iwago

岩合光昭 写真展

2025年
6月28日 [土]
— 9月7日 [日]

ねこづくし

会場：岡田紅陽写真美術館企画展示ホール

主催：岡田紅陽写真美術館
(忍野村教育委員会)

企画：M&M COLOR

後援：山梨県、山梨日日新聞社・山梨放送、
エフエム富士五湖、テレビ山梨

開館時間

午前10時～午後5時
(最終入館は4時半)

休館日

会期中7月、8月は無休、
9月は火曜日

観覧料

※常設展入館料を含む

800円、中・高生500円、
小学生以下無料

(10名様以上の団体100円引き、
JAF会員証又はSDカード提示で100円引き)



岡田紅陽写真美術館



〒401-0511 山梨県南都留郡忍野村忍草 2838-1
TEL.0555-84-3222 FAX.0555-84-3320
<https://oshino-artmuseum.com/>
(小池邦夫絵手紙美術館併設)

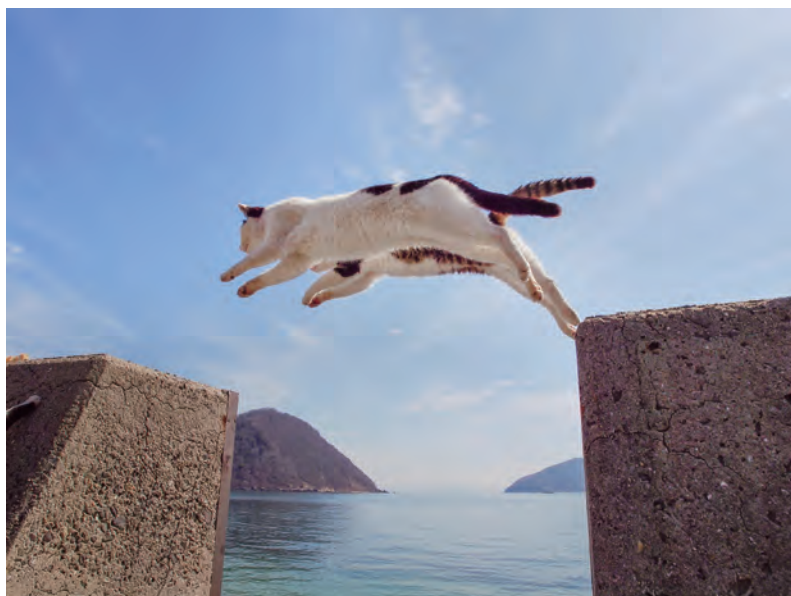


岩合光昭 写真展

「ねこづくし」

岩合光昭氏は、世界各地を巡る動物写真家として知られ、大自然を生き抜く動物たちの美しく精悍な姿の表現により、国内外で高い評価を得ています。その岩合氏が撮影した身近な猫たちの写真作品は、観る人に心の安らぎをもたらします。

猫たちは愛くるしくユニークな姿を私たちに見せてくれる一方で、ハンターとしての逞しい本性を垣間見せることも。いるだけでほっこりと癒されて日常が面白くなる、そんな猫の魅力をつめこんだのが「ねこづくし」です。「岩合さんの作品が好き」という方はもちろん、いつでも猫に囲まれていたい！どれだけ見ても飽きない！という猫好きの方にもきっと楽しんでいただける写真展でしょう。



©Mitsuaki Iwago

岩合光昭 講演会 撮影秘話などを岩合さんから直接聞こう！

日時：8月17日（日）13：30～

※当日午前10時から受付にて整理券を配布します。

会場：2階 講座室 要入館料、終了後サイン会有り

※お車の方は乗り合わせの上ご来場ください。



©Machi Iwago

岩合光昭（いわごう・みつあき）プロフィール

1950年東京生まれ。19歳のとき訪れたガラパゴス諸島の自然の驚異に圧倒され、動物写真家としての道を歩み始める。以来、地球上のあらゆる地域をフィールドに撮影を続けている。その美しく、想像力をかきたてる写真は「ナショナルジオグラフィック」誌の表紙を二度にわたって飾り、全世界で高く評価されている。木村伊兵衛賞を受賞した「海からの手紙」（朝日新聞社）、全世界でベストセラーとなっている「おきて」（小学館）をはじめ、数多くの写真集を発表。



オフィシャルサイト
<https://iwago.jp/>

- 電車・路線バス：JR大月駅から富士急行線「富士山駅」下車、内野行きまたは平野行きバスにて12分「忍野しのびの里」下車。
- 高速バス：バスタ新宿より忍野経由・山中湖行き「忍野しのびの里」下車すぐ、または山中湖・平野行き「忍野入口」下車徒歩15分。
- 自動車：東富士五湖道路「富士吉田忍野スマートIC」より5分または「山中湖IC」より10分。中央高速道「河口湖IC」より15分。

岡田紅陽写真美術館（小池邦夫絵手紙美術館併設）

〒401-0511 山梨県南都留郡忍野村忍草 2838-1 TEL. 0555-84-3222 FAX. 0555-84-3320
<https://oshino-artmuseum.com/>

